

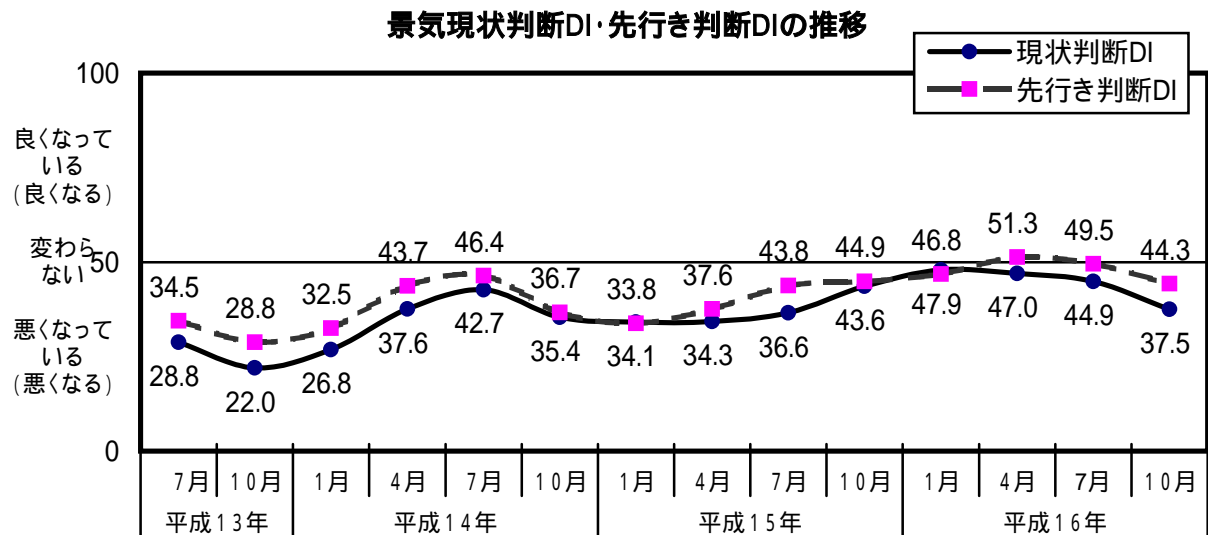
青森県景気ウォッチャー調査

(平成16年10月期)

調査期間 平成16年10月1日～10月21日 回答率 96%

概況

10月期は、現状判断DIが3期連続、先行き判断DIが2期連続低下し、いずれも横ばいを示す50を下回った。



平成13年7月は試行調査

平成16年10月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

(2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

(3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
 TEL 017-734-9166(直通)又は017-722-1111(内線2188)
 FAX 017-734-8038

1. 結果概要

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「変わらない」が15.4ポイント減少し、「やや悪くなっている」が20.2ポイント増加していることにより、全体では7.4ポイント減の37.5となり、引き続き横ばいを示す50を下回った。</p> <p>判断理由をみると、県内でも一部のIT関連企業では好調に推移しているとはいうものの、多くの中小企業では低い位置での横ばい傾向であることが挙げられている。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、家計関連、企業関連でポイントが減少したものの、雇用関連では3.6ポイント上昇し、横ばいを示す50を上回った。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、全ての地区でポイントが減少しており、特に津軽地区と県南地区では10～11ポイント減少した。</p>

(2) 3か月後の景気の先行き判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなる」が9.9ポイント減少し、「やや悪くなる」が17ポイント増加したことにより、全体では5.2ポイント減の44.3となり、引き続き横ばいを示す50を下回った。</p> <p>判断理由をみると、中央の大手企業の業績は回復傾向にあり、これからの年末商戦にかけての期待感はあるものの、原油価格の上昇により原材料価格が値上がり傾向にあり企業の経費節減の方向は続いていくことが挙げられている。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、全ての分野でポイントが減少したものの、企業関連では引き続き横ばいを示す50を上回った。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、県南地区を除いて3.5～12.2ポイント減少しており、県南地区では50となっている。特に津軽地区では、台風によるりんご被害で、今後の個人消費の伸び悩みを心配する声が多く挙げられている。</p>

2. 県全体の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=96

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	43.6	47.9	47.0	44.9	37.5
家計関連	41.1	46.4	44.9	42.1	35.6
小売	40.0	45.7	49.1	44.2	31.5
飲食	35.4	47.7	33.3	34.1	25.0
サービス	42.0	44.8	45.4	42.3	43.3
住宅	54.2	55.0	45.8	45.8	41.7
企業関連	52.8	50.0	52.8	54.2	38.9
雇用関連	46.4	57.1	53.6	50.0	53.6

回答別構成比(%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなっている	0.0	2.1	0.0	1.0	0.0
やや良くなっている	11.2	20.2	17.2	13.3	8.3
変わらない	58.2	51.1	58.6	59.2	43.8
やや悪くなっている	24.5	20.2	19.2	17.3	37.5
悪くなっている	6.1	6.4	5.1	9.2	10.4

(2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=96

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	44.9	46.8	51.3	49.5	44.3
家計関連	43.5	45.0	49.7	47.3	42.3
小売	41.7	50.0	52.6	50.0	38.0
飲食	45.8	36.4	43.8	31.8	45.8
サービス	44.0	43.0	49.1	50.0	45.2
住宅	45.8	45.0	50.0	50.0	41.7
企業関連	50.0	50.0	54.2	55.6	52.8
雇用関連	46.4	57.1	60.7	57.1	42.9

回答別構成比(%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
やや良くなる	17.3	17.9	27.3	24.5	14.6
変わらない	49.0	57.9	55.6	56.1	47.9
やや悪くなる	29.6	17.9	12.1	12.2	29.2
悪くなる	4.1	6.3	5.1	7.1	6.3

3. 地区別の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

< 東青地区 >

DI

n=29

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	42.5	45.8	45.8	40.0	38.8
家計関連	40.2	42.4	43.5	35.9	34.1
小売	38.9	50.0	50.0	30.6	27.8
飲食	33.3	50.0	25.0	25.0	25.0
サービス	41.7	30.6	41.7	44.4	40.6
住宅	50.0	50.0	50.0	37.5	50.0
企業関連	56.3	56.3	56.3	56.3	56.3
雇用関連	41.7	58.3	50.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	13.3	20.0	16.7	13.3	13.8
変わらない	53.3	50.0	60.0	46.7	37.9
やや悪くなっている	23.3	23.3	13.3	26.7	37.9
悪くなっている	10.0	6.7	10.0	13.3	10.3

< 津軽地区 >

DI

n=28

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	42.5	52.5	47.4	45.7	35.7
家計関連	40.9	53.4	48.8	42.9	33.8
小売	41.7	44.4	50.0	50.0	28.6
飲食	25.0	66.7	41.7	33.3	25.0
サービス	40.6	62.5	53.1	35.7	40.6
住宅	62.5	37.5	37.5	50.0	37.5
企業関連	45.8	50.0	41.7	54.2	37.5
雇用関連	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなっている	0.0	3.3	0.0	3.4	0.0
やや良くなっている	10.0	23.3	10.3	3.4	3.6
変わらない	56.7	53.3	69.0	75.9	46.4
やや悪くなっている	26.7	20.0	20.7	6.9	39.3
悪くなっている	6.7	0.0	0.0	10.3	10.7

< 県南地区 >

D I

n=29

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	46.4	52.1	48.3	51.7	40.5
家計関連	42.1	51.7	44.0	50.0	41.3
小売	44.4	53.1	50.0	55.6	37.5
飲食	33.3	50.0	25.0	41.7	33.3
サービス	40.0	37.5	42.9	46.4	50.0
住宅	50.0	100.0	50.0	50.0	37.5
企業関連	57.1	50.0	57.1	57.1	32.1
雇用関連	50.0	62.5	62.5	50.0	62.5

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなっている	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	14.3	25.0	26.7	26.7	10.3
変わらない	57.1	54.2	46.7	56.7	48.3
やや悪くなっている	28.6	8.3	20.0	13.3	34.5
悪くなっている	0.0	8.3	6.7	3.3	6.9

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	42.5	30.0	45.0	36.1	30.0
家計関連	41.7	30.6	41.7	37.5	30.6
小売	25.0	16.7	41.7	33.3	33.3
飲食	50.0	25.0	41.7	37.5	16.7
サービス	50.0	50.0	41.7	41.7	41.7
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	25.0	75.0	25.0	25.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0
変わらない	80.0	40.0	60.0	55.6	40.0
やや悪くなっている	10.0	40.0	30.0	33.3	40.0
悪くなっている	10.0	20.0	0.0	11.1	20.0

(2) 3 か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

D I

n=29

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	40.0	45.0	50.8	48.3	44.8
家計関連	39.1	43.5	45.7	43.5	43.2
小売	41.7	55.6	50.0	44.4	38.9
飲食	33.3	33.3	41.7	33.3	50.0
サービス	36.1	33.3	41.7	44.4	46.9
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	37.5
企業関連	50.0	50.0	75.0	68.8	62.5
雇用関連	33.3	50.0	58.3	58.3	33.3

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4
やや良くなる	13.3	16.7	26.7	23.3	10.3
変わらない	40.0	50.0	53.3	56.7	58.6
やや悪くなる	40.0	30.0	16.7	10.0	17.2
悪くなる	6.7	3.3	3.3	10.0	10.3

< 津軽地区 >

D I

n=28

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	51.7	50.8	53.4	50.9	41.1
家計関連	48.9	50.0	54.8	48.8	41.3
小売	44.4	47.2	59.4	47.2	35.7
飲食	41.7	58.3	25.0	50.0	58.3
サービス	56.3	53.1	62.5	50.0	40.6
住宅	50.0	37.5	50.0	50.0	37.5
企業関連	58.3	50.0	45.8	54.2	41.7
雇用関連	62.5	62.5	62.5	62.5	37.5

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6
やや良くなる	26.7	20.0	34.5	24.1	7.1
変わらない	56.7	66.7	48.3	62.1	42.9
やや悪くなる	13.3	10.0	13.8	6.9	42.9
悪くなる	3.3	3.3	3.4	6.9	3.6

< 県南地区 >

D I

n=29

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	43.8	51.0	51.7	50.0	50.0
家計関連	43.4	50.0	51.2	50.0	46.3
小売	44.4	56.3	55.6	58.3	46.9
飲食	58.3	37.5	58.3	16.7	41.7
サービス	35.0	45.0	42.9	53.6	46.4
住宅	37.5	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	42.9	50.0	50.0	50.0	57.1
雇用関連	50.0	62.5	62.5	50.0	62.5

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	14.3	24.0	26.7	26.7	27.6
変わらない	46.4	64.0	60.0	53.3	44.8
やや悪くなる	39.3	4.0	6.7	13.3	27.6
悪くなる	0.0	8.0	6.7	6.7	0.0

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	42.5	30.0	45.0	47.2	35.0
家計関連	41.7	27.8	44.4	46.9	33.3
小売	25.0	25.0	33.3	50.0	16.7
飲食	50.0	16.7	50.0	25.0	33.3
サービス	50.0	41.7	50.0	58.3	50.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	0.0	10.0	22.2	10.0
変わらない	60.0	40.0	70.0	44.4	40.0
やや悪くなる	20.0	40.0	10.0	33.3	30.0
悪くなる	10.0	20.0	10.0	0.0	20.0

4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由	
やや良くなっている	家計	東青	乗用車販売	当店では新型車効果があると思う。来店客も多くなっています。	
			観光型ホテル・旅館	今年は、天候の良い時が多かったのか夏場は個人客ツアーの団体が多く、少し景気が上向きの感じがします。	
		津軽	都市型ホテル	中高年のご夫妻や小グループの宿泊客がやや増。また、宴会、婚礼もやや活発だ。	
		県南	美容院	10%増しのあるキャッシュレスチケットの購入が少し増えつつある。旅行の話題や行ってきた情報が多い。	
			観光名所等	8月は猛暑だったためにクーラーの無い我が産直は、お客様が減り、売上げ落ちましたが、9月は去年よりちょっとではあるが、伸びています。	
	企業	東青	建設	主要企業の業績・主要製造業の設備投資・株価などに照らし、我が国経済は明らかに上向き基調に変わって久しく、当地の中小企業にもそのような動きがみられるものの、未だ顕著ではない。	
	雇用	東青	人材派遣	当社の場合、3ヶ月前よりは好転しているが、今後の動向については、見通しが見えない。業種にもよるが、業務体制見直しによる人員削減先は依然多い。	
		県南	人材派遣	当社への問い合わせ、来客が増えてきたため。	
	どちらとも言えない	家計	東青	都市型ホテル	当社の状況及び取引先からの聴取による。
				住宅建設販売	情報過多時代の中、消費者は大きな買い物ほど、多くの情報を集め、自分の中で判断をつけてから行動していると思われる。欲しい物も素直に買わず、得かどうかが価格相場などを見極めをするため、消費サイクルが鈍くなっている。検討期間が長くなるほど、供給側は売り方を迷ってしまうと思われる。
スナック				3ヶ月前と同じく変わらないという事は、決して良くなっていないという事です。飲食業は、忙しくなるか忙しいか、見当が付きません。	
スーパー				2年以上にわたって同じ傾向。	
津軽			百貨店	衣料品の対前年トレンドが3ヶ月前と比較して、変化がない。	
			観光名所等	市町村合併に課題が多い。	
			衣料専門店	大手製造業、輸出関連企業が良いらしいですが、地方においては賃金横ばい、農作物も台風で減少のためと思われる。	
			ガソリンスタンド	県内の業種では、IT、デジタル関連以外、景気が良いと言える業種が見あたらない。	
県南			旅行代理店	特に悪化している印象はあまり感じられないが、売上げも横ばい、減少傾向にあり、景気回復などほど遠い感じである。	
			百貨店	4月の売価表示の変更や、年金の先行き不透明感からくる生活防衛の意識が感じられる。	

どちらとも言えない	家計	県南	設計事務所	中央では景気が回復に向かっているようですが、地方ではその原因である中国、米国、東南アジアの諸国との取引影響もなく、官公庁のみが頼りの為、政府及び県・市町村にその施策が感じられない。	
			観光型ホテル・旅館	依然として予約状況が弱い。	
			卸売業	猛暑で季節的商品が好調であったが、一時的なものであり、依然として消費低迷の状況は変わらない。	
			一般小売店	8月はお盆ということで、地方都市では帰省客による売上げが見込まれたものだが、近年急速に減少し、8月も普通の月も変わらなくなった。これは、正月も同様である。9月、10月も8月が減少した分悪くなったかと言うとそうではなく、昨年と大差ない売上げである。	
			レストラン	中小企業や個人事業の方々には、そんなに変化があるとは思えない。今の景気では変化がない方が良いと思われる。	
			パチンコ	事業所の統廃合による失業者が目についてきている。景気の良い悪い事業が2極化している。国、地方でも雇用の問題に関して真摯に取り組んでいると思うが、効果が表面化してこないのは、やはり根本的な問題の解決策が問題であり、奥が深い。	
			コンビニ	来店客数は増加となるも、平均単価は昨年割れ傾向となっている。目的以外の物は買わない傾向が見られる。	
		下北	一般小売店	客足が鈍く、購買意欲を感じられない。買い控え傾向は改善されていないように思います。	
			レストラン	良くなっているのは一部の企業で、飲食店の客足はまばらです。街を歩いていても、明かりが消えているところが多く見える。	
			タクシー	例年にない暑さが続いた8月～9月を除いたら、以降はあまり景気は良くなっていないようです。観光客の伸びは余り無い。	
	企業	東青	ガソリンスタンド	10月に入り各地祭典も終わり、観光地も例年よりやや良くなった様に感じられますが、景気は変わらないと思います。米作は良好で、漁業も例年通りのようです。	
			食料品製造	依然として、求人倍率が低迷している現状から、良くなっているとは思われない。	
			広告・デザイン	広告出稿の伸びがない。	
		津軽	経営コンサルタント	厳しい雇用情勢、企業倒産の状況から低位横ばいの状況が続いているとみられる。	
			食料品製造	当社の中堅スーパーの売上げが、いまいち伸びない。	
			広告・デザイン	受注物件数では少し多くはなっているが、依然として受注単価は低迷している。良くなってきているという程の事ではない。	
		県南	飲料品製造	残暑のせい、夏場の荷動きは良かったが、現時点では落ち着いている。	
			電気機械製造	設備投資にかかわる機器の生産をしていますが、新聞報道の通り、デジタル家電ブームが一段落して注文が少し減っているため。	
		雇用	東青	経営コンサルタント	景気指数では良くなっているが、実感がない。地域性もあると思う。
				求人広告	県外の求人広告が若干増えてきたが、地元が奮わない。

どちらとも言えない	雇用	津軽	求人広告	地元企業、商店などの営業広告は依然として低迷。求人広告に若干の動きがでてきたことに期待したい。
		県南	求人広告	中央ではオリンピック景気とか、回復基調とか言われているが、地方では全然感じられない。
やや悪くなっている	家計	東青	百貨店	この3ヶ月に限れば、猛暑と台風が大きく影響した。プラスとマイナスの要因があったが、トータルとしてはあまりにも暑すぎた夏と台風の上陸でマイナスが大きい。秋になって回復していない。
			美容院	天候などが悪くなると客足が鈍っている。
			競輪場	車券売上げが減少している。
			家電量販店	前年レベルまで売上げが回復しない。
			卸売業	4月以降総額表示に変更になってから、割高感が消費者に与えられている。
			一般飲食店	天候に恵まれたのに、若干の落ち込み。
			衣料専門店	大型店が優勢、専門店が劣勢の構図にみえる。大型店の催事の成功により客足が向かっているようだ。
			タクシー	稼働率が右下がり止まらず。
		コンビニ	これから秋、冬と季節も変わり、夏ほど行楽等に出かける機会は少ないと思われる。石油が値上がりしているため、ガソリン代も目に見えるほど上昇しているし、来年度は増税という声も聞かれているので、やや財布の紐が締まっていきそうな気がします。	
		津軽	旅行代理店	気象状況等による環境の変化による。
			設計事務所	新規契約が減ってきている。
			商店街	来街者数の状況や商店の方々の話を聞いたうえで景気判断をすると、果たして地方の景気が上向いているか疑問に思われる。
			家電量販店	暖房機商戦がスタートしたが、前年比90%の推移です。農家も収入面では確定していない分、影響している。
			卸売業	お客様からの受注や出荷状況をみた結果。
			一般小売店	前の3ヶ月より少しだけ売上げの伸び率が低下したので。
			一般飲食店	2回の台風により、りんご農家にかなりのダメージがあり、台風から弘前の景気は悪くなったとあちこちから聞きます。
			パチンコ	台風の被害等により、お客様の出足も鈍くなっているようである。
		県南	乗用車販売	ガソリンが値上がりし、少しでも燃費の良い車、維持費の安い車を求める傾向が強くなってきたと思われる。経費がかかっても、それを補う分の賃金が上がってないようだ。
住宅建設販売	消費に対して前向きな方が増えている報道をよく聞くが、自分たちの身近には、それを感じることもできる材料がほとんど無い。			

やや悪くなっている	家計	県南	一般飲食店	周囲の店が閉店したり、自店の売上げ伸び悩み等、他のところの店をとっても、ダウンのこしか聞こえてこない。
			衣料専門店	イベント等で、ご案内状を出しても、集客が少なく客単価も低くなっている。
			タクシー	給料がかなり下げられている。過当競争によるサービス競争による負担。仕事がない。
			スナック	街の人通りが少なくなった。良くない方向に向かっていると思います。
			ガソリンスタンド	物販が悪い。建設業の仕事が少ない。
		下北	都市型ホテル	恐山大祭を含め、祭りに参加、見学するツアーが減少。
			スーパー	市内の土木会社が破産したり、近所の店が閉店したりして、景気が上向きとは思えない。
			コンビニ	売上げが下がっている。
		企業	津軽	電気機械製造
	経営コンサルタント			最近の決算において、売上高の減少する関係先が多くなってきた。
県南	食料品製造		8月中旬以降、荷動きが極端に悪くなりました。ここ数年9月は極端に悪いのですが、今年も例年よりも悪い。	
	紙・パルプ製造		原燃料価格高騰が損益を直接に圧迫するようになってきた一方、製品価格の修正の方は、当初メーカー各社の足並みが揃わなかったせいか、実現がやや遅れている状況であるため。	
	建設		公共工事の削減は、今後も続いていくこと、また、民間工事については、やや上向きは感じられるものの、競争激しく、収益性は極めて低い。	
下北	食料品製造		売上げの数字が3ヶ月前より悪い。	
悪くなっている	家計	東青	商店街	いつまでも暑くて、ファッション関係は秋物が売れない。また、相次ぐ台風で客足が遠のいた。
			一般小売店	明るい見通しができない。保険料値上げ等による給与水準の実質低下。
			レストラン	東京でいう最低という時期が、時間差で今来ているのではないか。
		津軽	観光型ホテル・旅館	3ヶ月前の7月も最悪でしたが、10月は紅葉シーズンなのに台風の被害でキャンセルが相次ぎました。今のところ団体の予約無しです。
			スナック	夜はほとんどお客様が店にこないです。このままだとつぶれてしまいます。
			コンビニ	周辺商品、企業の業績の悪化と、昼間人口の減少。
		県南	商店街	組合員企業の売上げが芳しくない。
		下北	一般飲食店	私の店は、食べ物商売で、様々な大型店に負けないように頑張っていますが、個人経営と違って、安く仕入れができるので太刀打ちできないと思っています。また、夜など本当に人通りがありません。困ったことです。
			スナック	建設の不振、お客さんもいつリストラされるか不安で、街に出て飲食も控えめ。

悪くなっている	企業	県南	広告・デザイン	会社設立も古く、歴史ある様ないわゆる老舗的な企業の閉店や倒産が目立つ。また、少人数の会社でさえ、さらに人材カットなどコスト削減を継続している。
---------	----	----	---------	---

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	津軽	レストラン	季節的なもの。
		東青	スナック	観光シーズン、また、年末にかけて忘年会があります。期待していますが、数年前と比較して不景気のせいでしょうか、単価が下がっているので売上げが半分です。
やや良くなる	家計	東青	百貨店	長期的には極めて穏やかだが、回復傾向にある。しかし、限られた業種、分野に偏っている。何よりも雇用が回復しないと心理的な圧迫感が残り、個人消費に繋がらない。
		津軽	都市型ホテル	忘年会の動きが近年では最も良く、期待できる。
			タクシー	秋の観光シーズンに向かうため。
		県南	パチンコ	店舗等の新築、改装工事している箇所が多くなってきているような気がする。内需拡大につながって欲しい。
			観光名所等	今年は台風が多くて果物なども落下したりしましたが、その方が商品の量が多く出回るより値段が安定するので、産直としては売上げが伸びると思います。
			一般小売店	旧市内において、歩道の拡幅工事やC A B工事等に合わせ、家の建築が目につくようになってきた。
		下北	レストラン	年末に向け消費者の動きが良くなると思いますが、景気とは関係が無く、いつもとかわりないと思えます。
	タクシー		この先、冬に近づくにつれて、寒さによるお客様の利用に期待したい。一般に食品関係のセールやイベントなどで、商店などは競争が激しくなりそうに思う。	
	企業	東青	経営コンサルタント	中央の回復が、穏やかながら地方へも波及してくることを期待したい。
			建設	ゆっくりではあるが、上向き基調が強まるものと思われる。
		県南	紙・パルプ製造	原燃料価格は、現在の水準が続くと見込まれる一方で、製品価格の修正が実現し、今春以降の原燃料価格高騰前の損益レベルまではいかないまでも、改善する見通し。
			電気機械製造	薄型テレビやデジタル放送、ハイブリッドなど新機能の自動車などが世の中の関心を呼んでいるので、中期的に良くなっていく感じがする。周りの人も欲しがっている。
		経営コンサルタント	大企業の景気が良くなった恩恵があるのではないか。	
雇用	県南	人材派遣	年末に向けて来客が増えると予想される。売上げも増えると予想される。	
どちらとも言えない	家計	東青	乗用車販売	少子化によるユーザーの増が見込めない。
			家電量販店	ホームセンター業界の状況をみると、前年割れが目立つ。
			一般飲食店	豊作なのに、明るさがない。
			観光型ホテル・旅館	やはりこれからオフシーズンになることを踏まえると、紅葉を過ぎると出足は悪くなるが、前年同様だと思います。

どちらとも言えない	家計	東青	都市型ホテル	個人を含め、企業、団体の経費節減の方向は、続いていくものと思う。
			旅行代理店	良くなる要素がほとんど無い。前年実績を維持するのさえ難しい。
			美容院	年末に向かい少しは上向くが、昨年からみて特別な良いことがあるとは思えない。
			スーパー	2年以上にわたって同じ傾向。
			タクシー	季節変動で上向きの傾向にあると思うが、対前年をカバーできるとは期待薄。
		津軽	観光型ホテル・旅館	3ヶ月後は新年度なので期待したいが、年金諸税の引締めやボーナスカット等により景気の回復が難しいと思う。
			百貨店	りんごの影響が今現在はでていないが、今後影響がでてくると予測される。
			衣料専門店	弘前地区、大型郊外店の進出、旧土手町商店街の衰退、住む人の郊外移動が考えられる。
			スナック	年末にかけて良くなってもらいたいが、客足が悪いと思う。
			家電量販店	地上派デジタルの放送開始日が発表されたので、薄型テレビを中心に今後販売しやすい状態。
			一般小売店	悪くなるとも思えないが、良くなるムードは感じられない。
		県南	住宅建設販売	消費行動を起こす側の生活レベルの変化がなければ、景気は良くなるものではないと考えるが、3ヶ月程度で改善されるような政策がとられているとは思にくいし、地元企業も状況が好転する要素は乏しい。
			百貨店	不安感が解消されない限り、景気が良くなるとは思えない。
			スーパー	ガソリン、灯油の価格アップが心配。消費にしても影響できる可能性がある。
	乗用車販売		雪が降ってくる前が勝負なのだが、今年はどうも明るい話題が無い。高校生のいるお客様が、就職が無いためとりあえず専門学校へ進学させるとのことで、来年春の予約が見込めない。県南はそれでもまだ良い方だと聞くが。	
	衣料専門店		中心商店街の回復もみられず、今後良くなる要因が見あたらない。	
	卸売業		原油価格の高騰があり、今後どのように推移するか不安であり原材料等の値上げが予想されるため。	
	美容院		石油の値上がり、税制の各控除の廃止、ペイオフなどの現実より、情報の先取りで不安定さが現状維持に力を与えて変化に乏しいかも。	
	下北	レストラン	変わらないと言うより悪くなるのでは。	
		ガソリンスタンド	景気はやや良くなると期待しますが、変わらないと思います。特に、私どもガソリン販売は、原油25ドルから40ドルに上昇したのに、1リットルが青森120円で、むつ102～109円と異常です。	
企業	東青	食料品製造	国、県の経済政策が景気を上昇させるインパクトが感じられない。	
		広告・デザイン	広告出稿の増の見通しがありません。	

どちらとも言えない	企業	津軽	食料品製造	石油製品の値上げにより、原材料が値上がりしている。	
			広告・デザイン	内閣改造を終え、今度こそは景気浮揚に本気に向き合うのかと思っていたが、発言のほとんどは郵政事業のことばかり。これでは、経済が活発になるには程遠い。	
			飲料品製造	求人状況が良くない。勤め先が無ければ、収入は少なく、購買力は乏しい。	
			経営コンサルタント	東京など大都市部では景気が良くなってきているが、青森県特に津軽において、産業構造上その波に乗りきれないと思う。	
		県南	飲料品製造	小売りへの与信を下げれば小売りが破綻しそうであり、納入価格を上げなければ、卸が破綻する環境は変わらない。	
			食料品製造	12月はボーナス支給月で、11月中旬より良くなるのですが、ボーナス支給企業が少なくなっているのでは、今年はだめだと思います。	
			広告・デザイン	将来的に良くなっていく材料が見えない。さらに、危機的状況にある企業の噂を良く耳にする様になった。	
		下北	食料品製造	最悪でも変わらないでほしいという希望。	
			雇用	東青	人材派遣
		求人広告			日頃、企業幹部と話をしても、現状維持が精一杯との話しが聞けない。
やや悪くなる	家計	東青	求人広告	今年は好天に恵まれ、農業関係が期待できるのではないかと。最近、住宅見学会のチラシや新聞広告が増えているようだ。	
			コンビニ	前向きに捉え、頑張っている企業とそうでない企業がはっきりしてきている。また、同じ業界でも、同業者が店を閉めていることも多く聞かれるので、良くなっていくとは考えにくい。	
			衣料専門店	可処分所得の減少と将来への経済的不安が、より消費不振を招いている。そして、魅力的な商品が少なく、品ぞろい全体が後退している。	
			商店街	台風被害により、特にリンゴ農家の消費マインドは冷えてしまうことが予想される。	
			住宅建設販売	景気の不透明さから、各業種の専門分野から逸脱した商いで、リスクヘッジをしたり、卸売業者が直接小売り部門をつくる等の新規参入により、小売りは更に競争が激化すると感じている。	
		津軽	競輪場	車券売上げ減少に歯止めがかからない。	
			パチンコ	台風の影響が暫く続くと思われる。	
			卸売業	当業界は公共事業の比重が多く、減少傾向のため。	
			商店街	今後秋から冬にかけて、観光客を呼び込む大きなイベントがなくなることで、及び台風による農作物被害が消費減少を招くことが予想されるので、景気向上に向かうことは見込めない。	
			美容院	税金が上がっていくから。	
設計事務所	出入りの業者及び友人等の話を総合しても、新しい物件が少なくなっている。				

やや悪くなる	家計	津軽	一般飲食店	弘前は昔から、農家が良くなければ、景気が悪いと言われている。りんごが不作ということは、今後いろいろ影響すると思われる。	
			観光名所等	行政指導力の低下。原油価格の高騰。	
			旅行代理店	農業所得の減と、それに伴う商業活動の低下が懸念される。	
			ガソリンスタンド	石油の上昇、円高があらゆる業種に影響が出てきている。	
		県南	スナック	変動が無い。お客様の飲む単価が安い、客数が少ない。	
			一般飲食店	良くなるための材料が皆無に等しい。先行き不安感が消費を抑えているような気がする。	
			コンビニ	大手自動車会社の大幅リストラ、深夜営業を対象とした強盗事件、殺人事件等不況なることが今の社会に多くみられているため。	
			商店街	大きな環境変化でもあれば別だが、どうやらこのままで推移しそうであるから。	
			旅行代理店	3ヶ月のスパンでは大きく変化することはないと思われるが、年金負担増、原油高の動向次第では、徐々に消費意欲の減退につながっていくことも考えられる。旅行関係でも燃料高騰による航空運賃値上げも控えており、不安材料。	
			タクシー	今以上に働く場所が多くなるとは思えない。介護保険など老人の負担も多く、余分なお金がない。	
		下北	スーパー	いろいろな人達から「仕事がないか」と言う声が毎日のように聞かれる。	
			一般小売店	原油高の影響で、ますます買い控えの傾向になるのではないのでしょうか。灯油高、ガソリン高で、お金回りは悪くなるのではないのでしょうか。	
			都市型ホテル	冬に向けて観光客が見込めなくなる。	
		企業	津軽	電気機械製造	電気業界は在庫調整に入っているようだ。また、今後原油高の影響がいろいろなところで現れてきそうである。
			県南	建設	当面何年かはこの状態が続くと思われる。
		悪くなる	家計	津軽	人材派遣
レストラン	年末は今よりはいいと思うが、トータルでみると悪いと思う。				
下北	コンビニ			台風による農産被害。	
	一般飲食店			良くなる材料が何も無いからです。	

5 . 参考

(参考 1) 景気の現状判断

D I

n=96

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	25.8	27.6	29.8	30.1	28.1
家計関連	25.0	29.6	29.4	29.8	26.8
小売	22.5	27.6	34.5	33.3	25.9
飲食	27.1	38.6	25.0	27.3	18.8
サービス	28.0	30.0	29.6	27.9	32.7
住宅	20.8	20.0	12.5	25.0	20.8
企業関連	31.9	19.4	29.2	31.9	31.9
雇用関連	17.9	28.6	35.7	28.6	32.1

回答別構成比 (%)

	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月	平成16年 10月
良い	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
やや良い	2.0	5.3	9.1	8.2	5.2
どちらとも言えない	29.6	27.4	31.3	27.6	31.3
やや悪い	37.8	40.0	29.3	36.7	34.4
悪い	30.6	27.4	30.3	26.5	29.2

地区別 D I

	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年	平成16年
	10月	1月	4月	7月	10月
合 計	25.8	27.6	29.8	30.1	28.1
東青	25.0	26.7	24.2	25.8	24.1
津軽	28.3	32.5	36.2	32.8	32.1
県南	25.0	24.0	30.8	32.5	30.2
下北	22.5	25.0	25.0	27.8	22.5

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	店の近くのビルが、ビルごと空きビルになってしまいました。不動産の話では、橋本より中央、長島のビルが家賃が安いので、そちらの方へ移転しているとの事でした。銀行、損保等たくさんありますが、空きビルもかなりあります。
家計	東青	百貨店	お客様の購買動向として、以前より少し消費に余裕がでてきた。しかし、バブル期のようなブランド品の購入とかの非食品ではなく、食品中心に少し贅沢しようという程度のもです。食品の場合は、単価が低いので、少ない金額で大きな贅沢が味わえる。
家計	東青	衣料専門店	旧松木屋百貨店の解体工事で大変悪い影響がある。8月以降から明らかに客足が減っている。
家計	東青	レストラン	価格的に、安い高いはあんまり関係無いと思う。そのために、コンセプトもどのようにしていいかわからないのが現状。
家計	東青	スナック	世間の話では、まだまだ不景気が続くとの事で、大変な世の中になる。良い話を聞いたことがありません。中央が変わらなないと、地方も決して良くならないでしょう。
家計	東青	観光型ホテル・旅館	ツアーのお客様も、今ではより安く、でもサービス面は吟味して参加しますので、安いだけですと旅行社よりツアーを組んでいただけないので、あまり利益無しのツアーを引受ける状態です。
家計	東青	観光名所等	新幹線の開業後の対策が、一部を除き取られていないような気がします。
家計	東青	美容院	お客様と公共施設などの話が多く、計画性に乏しいと言う声が多く、利用不足の感を感じました。
家計	東青	設計事務所	良い、悪いの基準を見直す必要があるのかもしれない。
家計	東青	住宅建設販売	景気に関して、今まで目に見えていた小売店のにぎわい等、ネット販売、通信販売等により、手応えや感覚として、とてもわかりにくいものになっている。
雇用	東青	人材派遣	新卒者の就職率の悪化が叫ばれている中、逆に募集人員の確保が困難になってきたという話を聞いた。原因は、応募者の質的低下にあると言う。
家計	津軽	百貨店	お客様の消費動向として、より良い物で価格の安いのにに対する購買力は十分ある。
家計	津軽	衣料専門店	旧土手町商店街近代化資金を導入して、街づくりには成功しましたが、返済が始まる前に倒産した店がでました。
家計	津軽	一般小売店	現在、退職予定者がいるので、職安で募集をしていますが、以前のように応募者が殺到しない。失業率が改善されているのかなと思う。
家計	津軽	スナック	今の商売を始めて18年になりますが、こんなに大変な年もないです。
家計	津軽	観光型ホテル・旅館	大手旅行会社の格安ツアーに参加する希望者が多く、小規模旅館では厳しい状況にある。
家計	津軽	都市型ホテル	Eメールでの宿泊申し込みが著しく増えている。大変良い傾向だ。
家計	津軽	旅行代理店	ますます企業所得の2極分化がみられる。
家計	津軽	ガソリンスタンド	原油上昇で、今冬の灯油の値段が不透明で、生活費にも影響がでると思う。

家計	津軽	設計事務所	8月過ぎあたりから、物件が極端に少なくなったと思います。
企業	津軽	食料品製造	弘前市内については、なんとか土手町を活性化してほしい。歩いていても淋しい。
企業	津軽	飲料品製造	年金の改革によって、将来の年金収入が少なくなる。節約して蓄えておかないと将来が不安だと、多くの女性から聞かれる。景気の鍵は、女性が握っているのかもしれない。
企業	津軽	電気機械製造	大企業は過去最高益を出している企業が多数あるようだが、中小企業に利益還元が行われる前に、今回の好景気は終わりそうな気がする。
企業	津軽	建設	16年度も半期が過ぎ、これで良いのかという位受注量が少ない。後期に期待する。
企業	津軽	経営コンサルタント	津軽においては第一次産業、特に農業の比率が高いため、天候に左右され計画が立てにくい。
企業	津軽	広告・デザイン	高速道路の割引について、我々法人が利用している「別納割引制度」が来年3月で廃止され代わりに「大口・多頻度割引制度」となる。大企業では変わらないと思うが、中小企業では適用しないこと。改革とは言っているが、結果小さな企業には負担を強いることばかり。
雇用	津軽	求人広告	中央では景気回復基調にあると言われるものの、当分は地方都市の回復は望めない状況と思われる。
家計	県南	コンビニ	調査票記入依頼時、参考資料として直近四半期ごとの年代別就職状況、ハローワークでの業種別求人状況や、直近の事件、事故などの情報があれば参考資料として活用したい。
家計	県南	百貨店	本当に必要な物は高額でも購入するが、納得しないと、また必要でないものは低価格でも購入しない。
家計	県南	乗用車販売	新内閣があまり期待できそうにない。郵政ではなく年金等の生活に密着した問題をもっと先に解決して欲しい。本腰を入れて経済改革をやろうという意欲が見えず、先行きが不安である。
家計	県南	衣料専門店	従業員も最小の人員になり、ぎりぎりの状態で仕事をしています。自分達のショップの運営もままならないのだが、店内催事等では昨年の二倍の割当て券が配布され、店の厳しさがうかがわれる。私どもも頑張らなければと思う反面、何かと社員を頼る、その姿勢に不安を感じます。
家計	県南	一般小売店	大型店、新規出店問題で地元経済関係者は敏感になっている。
家計	県南	一般飲食店	冬に向かってガソリン・灯油が高い状態です。更に生活を圧迫するのは必然、何とか政治力、行政力で助けて頂きたい。
家計	県南	スナック	良くなるという好材料が無い。
家計	県南	タクシー	年金受給者を優遇して採用しており、若い人達の働く場所がない。
家計	県南	美容院	不安を与える情報より、裏を返せばプラスになる情報も同時進行しないと、自己防衛中心になるので、マイナスに終わらない、実はプラスの要因だという事も広く知らせるべきである。
家計	県南	設計事務所	ゴルフコンペ等のレクリエーションの参加者が減っている。寄附、広告が集まらなくなった。
企業	県南	食料品製造	八戸の水産界は原料高で、収益が大幅に悪化するでしょう。来年が大変です。
企業	県南	紙・パルプ製造	原燃料価格高騰の家計面への影響といえば、最近ガソリンスタンドのガソリン価格が高くなってきているのを実感。冬場の灯油価格上昇も懸念される。

企業	県南	電気機械製造	サラリーマンの仕事が厳しく評価されるようになって、努力しない、できない人は振り落とされていっている。貧富の差は広がっているように思う。そのような中、社会保険の無駄遣い問題や郵政民営化問題など、どんどん片付けていくべき問題があり、景気の足を引っ張らないか心配している。
企業	県南	建設	ロータリークラブの退会者が多くなっている。経済的理由そして、より仕事に専念しないと仕事が取れないという事情を反映しているようだ。
企業	県南	経営コンサルタント	求人倍率、青森県は全国最低ですが、数値からみるとあまりにもひどい。数値の出し方に問題がないのか。
雇用	県南	人材派遣	周りの女性をみると、ダイエットや美に関してかなりのお金を使っている。
家計	下北	スーパー	自分自身も、いつになったら良くなるのかわからない。
家計	下北	一般小売店	大手量販も売上げ確保に四苦八苦の様です。我々小企業もあれこれ手は打ってはいるのですが、思うように結果がだせず、手詰まり感が滞っております。物販業は根本的な転換期を迎えているのではないのでしょうか。
家計	下北	一般飲食店	政府の方では景気が上向きだと言っていますが、まだ青森まで来ないと思います。また、税金、消費税等上がると言いますが、買い物に出ないと思います。青森、下北だけなのでしょう。何かどこか良いところあるのでしょうか。教えてほしいと思います。
家計	下北	レストラン	国民の痛みなんか分かっていない。郵政民営化より税金福祉問題の方を先に考えてほしい。
家計	下北	スナック	1月から3月迄は前年比7～10%向上も、4月から9月迄 - 25%です。
家計	下北	都市型ホテル	新幹線によるストロー効果が作用しないためにもインテグラルアーキラクチャが必要であり、県としても青森開業前の対応が不可欠である。
家計	下北	タクシー	農作物は全般に天候に恵まれ良かったと思う。